

平成 29 年度 事業報告

1 船舶等の航行安全に関する事業

(1) 航行安全のための啓発活動及び安全パトロール

① 浜名湖安全パトロール

浜名湖におけるレジャー船の航行安全の啓発（利用者のマナーの向上・違反者に対する指導）及び通航届出制度の周知徹底を図るため、安全対策部会を中心として、安全パトロールを実施した。

安全対策部会では、パトロールの実施方法、実施結果の検討・協議を行った。

ア 実施期間 ・7月8日～8月27日の間の計16日間
・10月7日、8日の計2日間 合計18日間

イ 参加人員 延べ99人

ウ 参加団体 15団体

エ 指導件数 370件

指導内容

1 ライフジャケットの着用	105件
2 水路内での釣り	97件
3 今切口での釣り	80件
4 区域外遊走	32件
5 海水浴場付近での遊走	22件
6 水上バイクのマナー	22件
7 その他	12件
(マリーナ内での釣り、標識杭等への係留等)	

オ 安全対策部会 6月22日に開催

② 安全講習

浜名湖における航行安全の啓発を図るため、通航届出者を対象に、通航届出受付窓口57か所において航行安全講習を実施した。

③ 航行安全啓発資料の作成・配布

浜名湖における船舶等の安全の確保・水域の適正な利用を図るため、次のとおり啓発資料の作成・配布を行った。

ア 財団機関誌「ルールとマナー」 5,000部

イ 安全航行啓発チラシ 5,000部

- ウ 安全啓発ポスター 210 枚
- エ 安全講習会資料「浜名湖のルールとマナー」 3,000 部

(2) 航行安全施設等の設置維持管理

① 航行案内標識等の設置維持管理

浜名湖における船舶の事故防止のため水路標識杭や航行安全看板等を設置している。

平成 29 年度は、経年劣化が進んだ水路標識杭 7 本の補修を行った。

また、計画的な維持管理を行うため、水路標識杭等の現況調査を行った。

補修した水路標識杭の内訳は、以下のとおりである。

<補修>・中央水路 5 番、14 番、28 番、31 番、38 番、39 番、44 番

② 遊走制限水域表示ブイの維持管理

県河川管理条例により遊走行為が禁止されている細江湖及び猪鼻湖において、7 月～9 月の土曜日及び日曜日に限り遊走制限水域を一部解放することから、この水域を示すブイ 20 個（細江湖 12 個、猪鼻湖 8 個）の揚降管理を行った。

(3) 船艇の登録

① 通航届出済証の交付事務

県からの受託事務として、浜名湖を航行する発動機付船舶所有者からの通航届出の受付及び県浜松土木事務所への進達並びに届出者に対する通航届出済証の交付を行った。

対 象 期 間	通航届出受付件数	通航届出済証交付件数
平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月	2,086	2,086
うち新規	141	141

② 船艇登録台帳の整備及び通航届出番号の発行

浜名湖の航行安全と適正な係留を図るため、通航届出に基づき船艇登録台帳を整備するとともに、「通航届出番号」（ステッカー）を発行した。

③ 船艇登録パトロールの実施

県条例による通航届出制度（船艇登録制度）の周知徹底を図るため、公共係船施設に係留中の「通航届出番号」不貼付の船舶に対し登録警告書を貼付した。

また、当財団の係留施設内に無断係留している船舶の調査も併せて実施した。

実施期間	11月13日～11月20日	延べ6日間
警告書貼付船艇	688隻	

(4) 航路及び水路における水深の確保

① 港湾区域内航路の浚渫工事

3番鉄橋南側に位置する新居第4航路が浅くなり、船舶の通航に支障をきたしているため、県と共同で浚渫工事を実施した。

② 河川単独区域内水路の測量調査

河川単独区域内の水路について、浚渫が必要な箇所とその数量を把握するため、深淺を測量調査した。

2 公共係留施設の管理運営に関する事業

(1) 湖面の適正利用の促進

湖面の一層の適正利用を図るため、水域管理者（県・浜松市・湖西市）が実施する放置艇対策に協力し、不法係留船・放置艇の調査（パトロール）、指導、撤去を行った。

・調査（パトロール） 6回 ・指導、撤去 5回

(2) 公共マリーナの管理運営

放置艇を解消するため、県及び市町が整備した公共係留施設に財団が船舶係留施設を整備し、その施設の管理運営を行っている。

平成29年度は、宇布見公共マリーナに、係船棧橋1基を新設した。

また、伊目公共マリーナに4基、三ヶ日公共マリーナに2基、LED照明を用いた太陽光発電式の防犯灯を設置した。

契約隻数：公共マリーナ7か所 1,549隻、公共係留施設17か所 644隻
計 2,193隻（H30.4.1現在）

① 宇布見公共マリーナ(通称 ユーテラス)

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	324 隻	
浮棧橋	4 基L= 460.6 m	平成 29 年9月 1 基増設
係留杭	996 本	
工事費	166,369 千円	財団施工 平成 11 年 4 月完成 (棧橋1基増設 平成 29 年 9 月完成)
②護岸係留	197 隻	
係留杭	609 本	
工事費	16,681 千円	財団施工 平成 11 年 5 月完成
③収容隻数合計	521 隻	契約隻数 435 隻
係留杭合計	1,605 本	
工事費合計	183,050 千円	外部工事 県施工 1,027,000 千円
④駐車場収容台数	191 台	

② 入出公共マリーナ(通称 コデマリン)

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	210 隻	契約隻数 167 隻
係留方式	Yブーム方式	
浮棧橋	3基 L=323.8 m	財団施工 平成 12 年 4 月完成
工事費	117,873 千円	外部工事 県施工 401,000 千円
②駐車場収容台数	83 台	

③ 伊目公共マリーナ(通称 マリーナ唐洲崎)

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	280 隻	契約隻数 226 隻
係留方式	Yブーム方式	
浮棧橋	4基 L= 404.4 m	財団施工 平成 16 年 3 月完成
工事費	153,300 千円	外部工事 県施工 1,301,000 千円
②駐車場収容台数	80 台	

④ 三ヶ日公共マリーナ(通称 オレンジマリーナ)

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	130 隻	契約隻数 103 隻
係留方式	Yブーム方式	
浮棧橋	2 基 L= 190.4 m	財団施工 平成 20 年 3 月完成
工事費	79,060 千円	外部工事 県施工 862,000 千円
②駐車場収容台数	98 台	

⑤ 伊佐地川公共マリーナ

区 分	規 模	備 考
①護岸係留	120 隻	契約隻数 67 隻
係留杭	247 本	財団施工 平成 20 年 12 月完成
工事費	31,542 千円	外部工事 県施工 1,035,000 千円
②駐車場収容台数	94 台	

⑥ 伊佐見公共マリーナ(通称 はまゆうマリーナ)

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	400 隻	契約隻数 362 隻
係留方式	Yブーム方式	
浮棧橋	9基L=609m	財団施工 平成 23 年 3 月完成
工事費	271,028 千円	外部工事 県施工 1,400,000 千円
②駐車場収容台数	122 台	

⑦ 浜名公共マリーナ

区 分	規 模	備 考
①浮棧橋係留	200 隻	契約隻数 189 隻
係留杭	406 本	
工事費	155,400 千円	財団施工 平成 23 年 3 月完成
②駐車場収容台数	20 台	

◎公共マリーナ施設利用料金

(H30.4.1 現在)

船 長	県内在住者(年額)	県外在住者(年額)
6m以下	85,320 円	102,600 円
6m超 8m以下	122,040 円	145,800 円

⑧ 公共係留施設

区 分	規 模	備 考
箇 所 数	17 箇所	
護岸係留	923 隻	契約隻数 644 隻
係 留 杭	2,921 本	
工 事 費	515,670 千円	財団施工 平成 11 年度～17 年度完成

◎公共係留施設利用料金

(H30.4.1 現在)

区 分	船 長	県内在住者(年額)	県外在住者(年額)
公共係留施設A	6m以下	72,360 円	86,400 円
	6m超 8m以下	92,880 円	111,240 円
公共係留施設B	6m以下	56,160 円	66,960 円
	6m超 8m以下	72,360 円	86,400 円

(3) 舞阪 PBS の管理運営

県が整備した浜名港プレジャーボート係留施設(舞阪PBS)について、平成 27 年度から指定管理者としての管理運営を開始した。

① 指定期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで(5年間)

② 指定管理者の業務

- ア 使用許可及びその取消しに関すること。
- イ 利用料金の徴収に関すること。
- ウ 維持管理に関すること。
- エ その他県又は財団が必要と認めること。

③ 係留施設の概要

(H30.4.1 現在)

区 分	延 長	規 模	工 期	整備費	契約隻数
蓬莱園 A	L = 352 m	113 隻	H 4～H12	439,500 円	59 隻
乙女園 B	L = 370 m	113 隻	H12～H15	306,100 円	88 隻
観月園 C	L = 430 m	140 隻	H19～H22	343,900 円	102 隻
千鳥園 D	L = 465 m	143 隻	H20～H21	360,782 円	79 隻
千鳥園北 E	L = 373 m	101 隻	H22～H24	350,045 円	62 隻
計	L=1,990m	610 隻		1,800,327 円	390 隻

◎PBS 利用料金

(H30.4.1 現在)

管理区分	船 長	条 件	県内在住者(年額)	県外在住者(年額)
指定管理	6m以下	1 種	62,640 円	74,520 円
		2 種	125,280 円	150,120 円
	6m超 8m以下	1 種	93,960 円	112,320 円
		2 種	187,920 円	225,720 円

※ 利用料金は県条例の範囲内で指定管理者が定める。ただし、あらかじめ県の承認が必要

※ 1 種艇とは 2 種艇以外のプレジャーボート

※ 2 種艇とは船幅 2.3m 以上かつ投影面積(船長×船幅)が 13 m²以上のプレジャーボート

(4) 公共マリーナ等への新規係留艇受入れ

公共係留施設の受入れは平成 12 年当時の不法係留船に限定してきたが、平成 24 年 12 月に静岡県知事より、それ以後の不法係留船及び新規購入の船舶の受入れについても公益事業の対象になると認められたため、海洋性レジャーの振興促進と新たな不法係留船の防止対策として、平成 25 年度から新規係留艇の募集を開始した。

平成 29 年度は、80 隻（舞阪 PBS の 17 隻含む）の募集に対して 89 隻の応募があり、最終的に 75 隻を新規係留艇として受け入れた。

- ・ 募集期間 平成 29 年 6 月 1 日～6 月 30 日
- ・ 募集隻数 80 隻

公共マリーナ名等	募集隻数	契約等隻数
宇布見	10 隻	10 隻
浜 名	5 隻	5 隻
入 出	10 隻	8 隻
伊 目	8 隻	7 隻
三ヶ日	10 隻	10 隻
伊佐地川	5 隻	5 隻
伊佐見	15 隻	15 隻
舞阪 PBS	17 隻	15 隻
計	80 隻	75 隻

3 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 会議の開催及び各種会議への出席

① 財団の会議

財団の事業を推進するため、会議を開催した。

ア 理事会・評議員会・監査

開催日	区分	議 事 等	会 場
5月11日	監査	平成28年度事業報告・収支決算監査	静岡銀行ほか
5月22日	理事会	平成28年度事業報告・収支決算報告 規程の改正 評議員会の招集	浜松総合庁舎
6月15日	評議員会	平成28年度事業報告・収支決算報告 規程の改正 評議員、理事の選任	〃
6月19日	理事会	理事長、専務理事、常務理事の選定	書面決議
3月28日	理事会	平成29年度補正予算 平成30年度事業計画・当初予算案 資金調達及び設備投資の見込み 資金運用計画 評議員会の招集	浜松総合庁舎

イ 運営委員会

開催日	部会名	議 事 等	会 場
5月16日	企画運営委員会	平成28年度事業報告・収支決算報告 規程の改正	浜松総合庁舎
6月22日	安全対策部会	浜名湖安全パトロールの実施方法	〃
3月20日	企画運営委員会	平成29年度補正予算 平成30年度事業計画・当初予算案 資金調達及び設備投資の見込み 資金運用計画	〃

② 各種会議

係船施設の整備促進及び、浜名湖の環境整備と秩序ある利用を図るため、関係機関及び関係団体が主催する会議に出席した。

ア 係船対策会議

開催日	会議名	主催及び参加機関等	会 場
3月5日	浜名湖水域利用推進調整会議幹事会	県浜松土木事務所、県河川砂防管理課、県港湾企画課、浜松市、湖西市ほか	浜松総合庁舎

イ その他会議

開催日	会議名等	主催	会場
5月16日	浜名湖の水をきれいにする会総会	浜名湖の水をきれいにする会	浜松市シルバー人材センター
5月24日	静岡県マリーナ協会西部支部会議	静岡県マリーナ協会西部支部	スズキマリーナ浜名湖

8月25日	マリーナの技術上の基準検討会	日本マリーナ・ビーチ協会	東京海事センター
1月25日	静岡県海面利用協議会	県経済産業部水産資源課	静岡県庁
2月13日、 14日	静岡県マリーナ協会総会	静岡県マリーナ協会	ホテルニューアカオ
3月8日	BAN 全体会議	日本海洋レジャー安全・振興協会	メルパルク横浜
3月13日	中部地域レジャーボート対策連絡会議	国土交通省中部運輸局	名古屋合同庁舎

(2) 地元各種行事への協力参加

財団パトロール艇を活用して、各種行事等における安全指導や協力参加を通じて、湖面の事故防止及び安全確保に努めた。

開催日	内 容	会 場
6月28日	浜松市消防局、静岡県マリーナ協会等合同水難救助訓練の警備	舘山寺内浦湾
6月29日	湖西市消防本部、静岡県マリーナ協会等合同水難救助訓練の警備	湖西市入出（ヤマハマリーナ）

(3) 浜名湖ミナトリング 2017 への協力参加

湖西市新居町の浜名港荷揚場の敷地において開催された「浜名湖ミナトリング 2017」に、当財団の活動や遠江八景のパネル展を出展し、当日の湖上警備を行う等、様々な形でイベントへの参加・協力を行った。

開催日	内 容	会 場
4月24日	実行委員会設立総会	浜松総合庁舎
6月15日	幹事会	浜松総合庁舎
7月11日	実行委員会・幹事会合同会議	浜松総合庁舎
7月29日	浜名湖ミナトリング 2017 出展及び湖上警備	浜名港
8月21日	実行委員会	浜松総合庁舎